

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(1)-ア	アジア・太平洋地域の平和発信拠点の形成	施策	①国内外に向けた平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
			施策の小項目名	○平和の発信と歴史的風景の保全を両立する地域の形成
主な取組	自然公園区域等の見直し（沖縄戦跡国定公園）		対応する成果指標	平和の礎の来園者数及び平和祈念資料館のサイトアクセス数
施策の方向	・戦跡として唯一の国定公園である沖縄戦跡国定公園を中心とした戦跡の保存・活用など平和発信地域を形成するとともに、当該国定公園の特別地域の範囲の見直しを図るなど、平和の発信と歴史的風景の保全を両立する地域の形成を図ります。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄戦跡国定公園を取り巻く自然的、社会的条件が変化していることから、自然公園区域等の見直しを行う。	県	自然公園の区域等について、自然的・社会的条件の変化に応じた見直しの実施		
		沖縄戦跡国定公園区域等の見直し		
		情報収集、有識者ヒアリング等	地域の現況調査及び意向確認等	関係機関調整、地元説明等
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課	【 098-866-2418 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄戦跡国立公園見直し事業			予算事業名	沖縄戦跡国立公園見直し事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託		4,045	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	8,425
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
既存文献の調査による情報収集、自然公園の利用状況の把握のため観光ガイドへのヒアリング等を実施した。				既存文献の調査の補完（現地踏査、必要に応じて環境調査）、地域の意向確認、基本方針の検討等を実施する。		

活動指標名	沖縄戦跡国立公園区域等の見直し		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	情報収集、有識者ヒアリング等	情報収集、有識者ヒアリング等	90.0%	順調	既存文献の調査による情報収集、自然公園の利用状況の把握のため観光ガイドへのヒアリング等を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

既存文献の調査による情報収集、自然公園の利用状況の把握のため観光ガイドへのヒアリング等を実施したことから進捗状況を順調とした。この取り組みにより、令和5年度の活動計画に円滑に繋げることができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	今後の取組が円滑になるよう、既存文献の調査による情報収集、自然公園の利用状況の把握のため観光ガイドへのヒアリング等の活動を実施する中で課題を抽出した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	自然的、社会的条件の変化を的確に捉え、見直しに反映する必要がある。	⑥ 変化に対応した取組の改善	自然的、社会的条件の変化を的確に捉えるため、十分な調査、地域の意向確認を行い、有識者等の意見も踏まえて見直し作業を進める。